

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	カバート・オプス	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.480	△RG	0.058	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：カバート・オプス

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

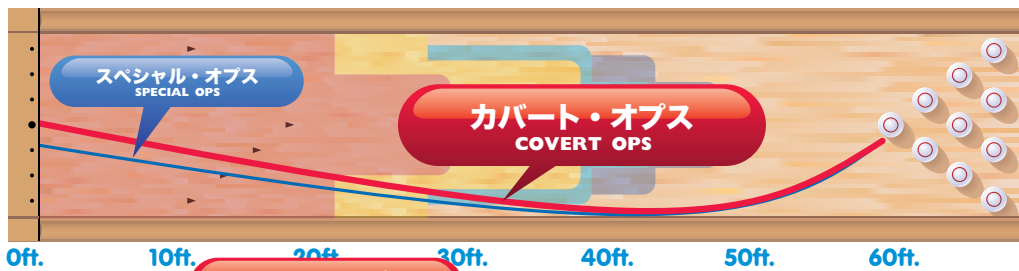
表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 番
 研磨剤

比較対照ボール：スペシャル・オプス

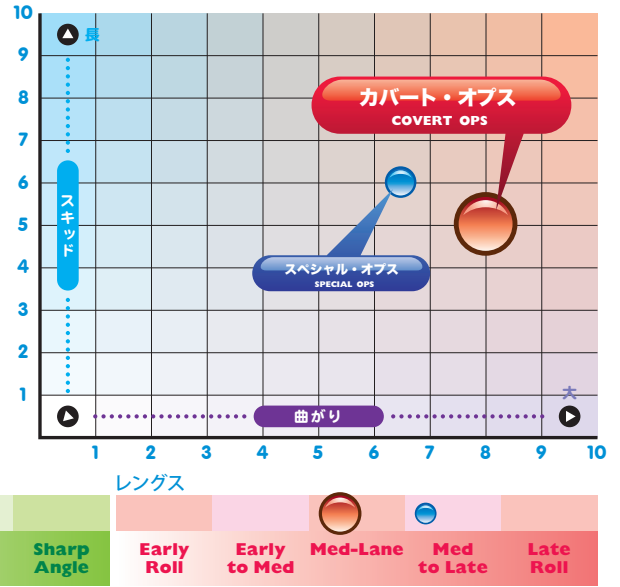
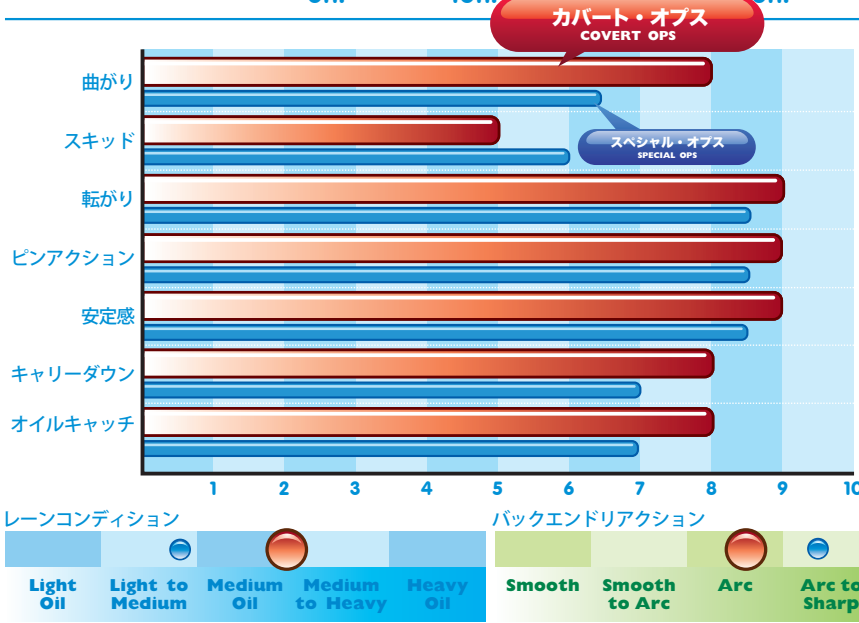
フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 番
 研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

OPSシリーズはBLACKOPSから始まり、前身の900Global社から人気のあったコアデザインで、使用者からは”コントロール性が高く、Mediumコンディションでベンチマーク的な役割”と日本でも多くのユーザーから高い評価を頂きました。その後は走り系のSPECIAL OPS、DESERT OPSと発売されましたが、このCOVERT OPSが最も強力なOPSとなります。New CoverstockとなるS72 Solid Reactiveは新しいICE”C”Pad(2000Grit)で仕上げられ、BLACK OPSの運動性能をそのイメージのまま曲り幅を増大させ、板目で約3~4枚増えます。私はBLACK OPSを非常に気に入っていました。ただBLACK OPSにボールチェンジする前に「同じような曲りでもう少し全体的にオイルに強いボールはないか」と探していました。そうすればBlack OPSまでのチェンジもスムーズだし、なんといってもこのようなコントロール性のボールは外せないからです。そんなときに手元にこのボールが届きました。Covert OPSはSolid Coverstockならではの粘り強いキャッチとContinuous系の動きが特徴ですが、その要因の一つに新しいICE Padの使用が大きく関わっています。このICE Padは同じ番手でもアブラロンよりも長いゲーム数凹凸を保つことができ、肉眼で見えるよりも実際に粗い表面粗さを作り出します。Coverstockの性能もさることながら、新しいTechnologyでボールに息吹を与える。900Global社の歩みは「常に必要としているユーザーとともにある」ことの原点にあると思います。

各々のボールと比較投球すると、OPSシリーズでしっかりとコンセプトが打ち出され、Covert OPSはややオイルを感じているときのコントロール性を前面にだしたスペックで、さまざまなコンディションで使用できますが、特に先での動きが落ち着かない状態で的確にポケットへボールを集めたいときにその効力を強く感じます。”しっかりと曲がるが暴れない”Solid Coverstockならではのコントロールが効いています。

特記事項

OPSシリーズ最高値S72のカバーストックを身に纏い、Breakコアの比重を変更し、△RGは0.058の最高値がフレアポテンシャルを上げ曲がりをサポートします。